

日工 (6306) 20/3Q1 決算メモ ややポジティブ

21/3 期は公共事業増で 3.8%増収 7.1%増収増予想、コロナで環境激変から中計達成は時間要す

株価(8/6)623 円 時価総額 249 億円 発行済株数 40000 千株

PER(21/3 会予)13.1X PBR0.80X 配当(21/3 予)30 円 配当利回り 4.82%

要約

- ・ 21/3Q1 は 9.1%減収 47.9%増収、経常 2.7 倍、受注 29.4%増と海外減収も原価改善寄与
- ・ 21/3 期予想変更無くアスファルトプラント、メンテナンス拡大で 3.8%増収 7.1%増収増予想
- ・ コロナ影響で中計の 22/3 期売上高 380 億円、増収 30 億円達成は 1~2 年遅れる見通し
- ・ 株価は公共事業関連銘柄として緩やかな増収増が継続と判断 PBR1 倍 780 円目標

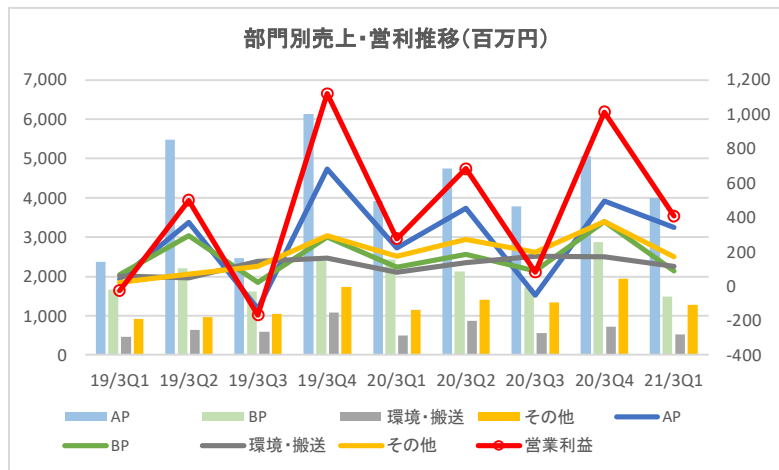
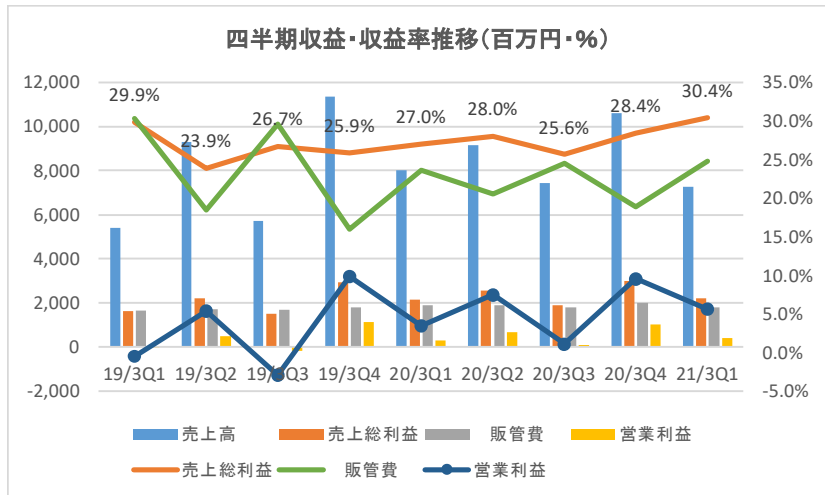
21/3Q1 は 9.1%減収 47.9%増収、経常 2.7 倍、受注 29.4%増と海外減収も原価改善寄与

8/6 に 21/3Q1 が開示された。20/3Q1 は売上高 72.71 億円 (9.1%減) ながら、増収 4.07 億円 (47.9%増)、経常利益 9.79 億円 (2.7 倍)、税引利益 7.46 億円 (2.8 倍)、受注 94.69 億円 (29.4%増)、受注残

144.17 億円 (112.9%増) となった。コロナ影響で中国向けを中心に工場停止影響が 1.5 ヶ月あり、この影響で海外売上が減少も、国内中心に好調が続いた。

部門別では AP (アスファルト) 事業が売上高 39.91 億円 (1.9%増) 増収 3.40 億円 (53.2%増)。

国内製品、メンテナンスとも増加、海外は減少も、利益面では原価改善で利益増上伸、受注も 52.56 億円 (47.0%増) と、コロナ影響による前期からの期ずれ (約 7 億円) 効果を除いても 27%増と好調に推移した。BP (コンクリート) 関連事業は売上高 14.78



億円（39.5%減）、営利0.88億円（20.0%減）、受注は20.61億円（4.7%増）に。国内が前Q1の反動、海外がコロナ影響もあり減少、受注は堅調。環境・搬送事業は搬送製品が伸び、環境が減少、売上高5.24億円（6.5%増）、営利はMIX良化で1.14億円（42.5%増）、受注は14.05億円（6.0%増）、その他事業は仮設機材、破碎機など好調も、MIX悪化で売上高12.75億円（11.0%増）ながら営利は1.71億円（2.3%減）に。なお利益面で経常利益は前田道路株53万株の特別配当3.5億円があり大幅増。

21/3期予想変更無くアスファルトプラント、メンテナンス拡大で3.8%増収7.1%営利増予想

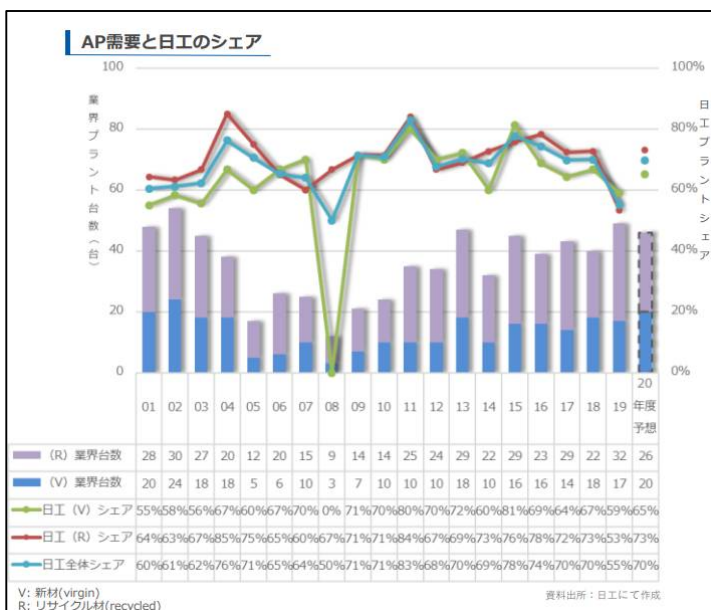
21/3期は引き続き国内公共投資に伴う需要が底堅く、Q1時点で通期予想に変更はなく、売上高365億円（3.8%増）営業利益22億円（7.1%増）、経常利益27億円（26.0%増）、税引利益18.5億円（16.4%増）を見込む。

部門別ではAPが道路各社の投資意欲があり、国内で新機種投入効果もあり、海外がコロナ影響で中国が20%程度減収、タイの立ち上げもコロナ影響で遅れる予想も、全体では5%増収増益を見込む。BPは受注残がQ1末で43.42億円（同期比46.3%増、Q4比15.5%増）あり、公共事業関連工事受注が堅調で、3%増収、5%営利増を見込む。環境・搬送関連は環境関連増で3%増収ながらMIX悪化で1%営利増予想、その他事業は引き続きモバイルプラント事業、防水板の伸びなどで、3%増収、4%営利増を見込む。

全体としてコロナ影響は国内がほとんど受けない状況で、海外も中国が中心で上海が正常化しており、会社計画並みの収益が期待される。

コロナ影響で中計の22/3期売上高380億円、営利30億円達成は1~2年遅れる見通し

続く22/3期は中期経営計画として海外展開の拡大、国内シェアアップ等で、売上高380億円、営業利益30億円目標を掲げている年度となる。しかしコロナ影響もあり、海外展開等で遅れが生じ、投資案件の遅れの影響が残るとみられ、国内もリニア建設の遅れ、加えてコロナによりインバウンド、さらには総合リゾート関連も展開が不透明など、需要環境が激変している。このため22/3期収益は微増収、微増益に止まると見られ、シェアアップなどが着実に上がるとみられるが、総需要の停滞で中計達成は1~2年程度遅れることとなろう。



株価は公共事業関連銘柄として緩やかな増利が続くと判断 PBR1倍 780円目標

株価は全体相場下落時 3/13 に年初来安値 495 円を付けた後、6/7 には 674 円まで戻したものの、株価に大きな変動はない。現状、会社予想 EPS43 円に対し、PER13 倍と、機械平均 PER21 倍に対し割高感はない。しかし特別配当分を除くと実質 PER15 倍であり、来期は特配が無くなり収益の伸びも小さい見通しから、当面、配当利回りの高さも含め、PBR1 倍の 780 円目標にややポジティブとしたい。

日工 (6306)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
19/3期	31,780	-9.5%	1,427	-32.1%	1,576	-29.6%	1,345	-9.7%	35.12	12.00
20/3Q1	8,001	47.8%	276	-1161.5%	361	314.9%	270	107.7%	7.05	0.00
20/3Q2	9,139	-1.5%	683	36.6%	673	32.5%	733	68.9%	19.07	20.00
20/3Q3	7,422	29.7%	81	-148.5%	129	-190.8%	-33	1550.0%	-0.92	0.00
20/3Q4	10,589	-6.8%	1,013	-9.6%	979	-12.8%	618	-21.1%	15.97	20.00
20/3H1	17,140	16.6%	959	102.3%	1,034	73.8%	1,003	77.8%	26.12	20.00
20/3H2	18,011	5.4%	1,094	14.8%	1,108	12.9%	585	-25.1%	15.05	20.00
20/3期	35,151	10.6%	2,053	43.9%	2,142	35.9%	1,588	18.1%	41.17	40.00
21/3Q1	7,271	-9.1%	408	47.8%	979	170.7%	746	176.3%	19.29	0.00
21/3Q2会予 (8/6)	11,229	22.9%	692	1.3%	571	-15.2%	304	-58.5%	27.21	15.00
21/3H1会予	18,500	7.9%	1,100	14.7%	1,550	49.9%	1,050	4.7%	27.21	15.00
21/3H2会予	18,000	-0.1%	1,100	0.5%	1,150	3.8%	800	36.8%	20.73	15.00
21/3期会予	36,500	3.8%	2,200	7.2%	2,700	26.1%	1,850	16.5%	47.94	30.00
22/3期中計会予	38,500	5.5%	3,000	36.4%			2,100	13.5%	54.42	32.00
21/3H1DO予	18,500	7.9%	1,100	14.7%	1,550	49.9%	1,050	4.7%	27.21	15.00
21/3H2DO予	18,000	-0.1%	1,100	0.5%	1,150	3.8%	800	36.8%	20.73	15.00
21/3期DO予	36,500	3.8%	2,200	7.2%	2,700	26.1%	1,850	16.5%	47.94	30.00
22/3期DO予	37,500	2.7%	2,300	4.5%	2,600	-3.7%	1,900	2.7%	49.24	30.00

年度	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期会予	22/3期中計予	21/3期DO予	22/3期DO予
売上高	35,114	31,780	35,151	36,500	38,000	36,500	37,500
営業利益	2,103	1,427	2,053	2,200	3,000	2,200	2,300
経常利益	2,239	1,576	2,142	2,700		2,700	2,600
親株主帰属純利益	1,490	1,345	1,588	1,850	2,100	1,850	1,900
セグメント売上情報	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期会予	22/3期中計予	21/3期DO予	22/3期DO予
AP	17,179	16,434	17,518	18,400	20,000	18,000	18,500
BP	9,521	7,893	9,158	9,400	9,400	9,300	9,500
環境・搬送	3,931	2,775	2,634	2,700	3,400	2,700	2,500
その他	4,480	4,677	5,840	6,000	5,200	6,500	7,000
売上合計	35,114	31,780	35,151	36,500	38,000	36,500	37,500
セグメント営業利益	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期会予	22/3期中計予	21/3期DO予	22/3期DO予
AP	1,348	963	1,118	1,170	1,900	1,120	1,180
BP	1,015	666	761	800	893	750	760
環境・搬送	308	417	562	570	578	570	500
その他	462	502	1,020	1,060	679	1,160	1,260
調整前営業利益	3,134	2,550	3,462	3,600	4,050	3,600	3,700
調整額	-1,031	-1,122	-1,409	-1,400	-1,050	-1,400	-1,400
営業利益	2,103	1,427	2,053	2,200	3,000	2,200	2,300
セグメント営業利益率	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期会予	22/3期中計予	21/3期DO予	22/3期DO予
AP	7.8%	5.9%	6.4%	6.4%	9.5%	6.2%	6.4%
BP	10.7%	8.4%	8.3%	8.5%	9.5%	8.1%	8.0%
環境・搬送	7.8%	15.0%	21.3%	21.1%	17.0%	21.1%	20.0%
その他	10.3%	10.7%	17.5%	17.7%	13.1%	17.8%	18.0%
調整前営業利益	8.9%	8.0%	9.8%	9.9%	10.7%	9.9%	9.9%
調整額	-2.9%	-3.5%	-4.0%	-3.8%	-2.8%	-3.8%	-3.7%
営業利益	6.0%	4.5%	5.8%	6.0%	7.9%	6.0%	6.1%

